早稲田大学大学大学院　教育学研究科
修士課程　一般入試問題の訂正内容

＜2019年度　一般入試　専門科目＞

【国語教育専攻】

●問題冊子　7ページ【選択六】古典文学（Ⅳ）近世文学

二、（1）

（誤）

浅井了以

（正）

<u>浅井了意</u>

以上

二〇一九年度 早稲田大学大学院教育学研究科

修士課程 一般入学試験問題 〔専門科目〕

【国語教育専攻】

解答上の注意

一. 国語教育専攻の入学試験問題は、〔専門科目・選択〕（配点60％）と〔専門科目・共通〕（配点40％）とに分かれています。

①**「専門科目・選択」**は、出願時に届け出た研究指導・指導教員の専門分野により、左記の表の「解答すべき問題」（選択一～選択八）を解答しなさい。なお、「解答すべき問題」以外を解答した場合、当該解答は「0点」となります。

志願票に記入した研究指導名	志願票に記入した指導希望教員名	「専門科目・選択」で解答すべき問題
国語科教育研究指導	幸田 国広	選択一 国語教育
国語科教育研究指導	町田 守弘	選択二 日本語学（日本語教育を含む）
日本語学研究指導	松木 正恵	選択三 古典文学 Ⅰ 上代文学
国文学研究指導	松本 直樹	選択四 古典文学 Ⅱ 中古文学
国文学研究指導	新美 哲彦	選択五 古典文学 Ⅲ 中世文学
国文学研究指導	福家 俊幸	選択六 古典文学 Ⅳ 近世文学
国文学研究指導	大津 雄一	選択七 中国古典文学
国文学研究指導	田渕 句美子	選択八 近代文学
国文学研究指導	中嶋 隆	
国文学研究指導	内山 精也	
国文学研究指導	堀 誠	
国文学研究指導	石原 千秋	
国文学研究指導	金井 景子	
国文学研究指導	和田 敦彦	

②**「専門科目・共通」**（共通一～共通二）は、**志願者全員が解答する問題**です。

二. ・「専門科目・選択」「専門科目・共通」ともに、解答用紙は「問題番号」ごとに一枚ずつ使用すること。
・全ての解答用紙の所定欄に、受験番号・氏名・研究指導名・指導教員名を必ず記入すること。
・「専門科目・選択」については、空欄に「問題番号」（例「選択一」「選択二」など）を必ず記入すること。
・「専門科目・共通」については、「共通一」「共通二」それぞれ所定の解答用紙を用いること。

三. 解答用紙のホッチキスは、はずさないこと。また、無解答の解答用紙でも提出すること。

四. 問題用紙は「12 枚」（本ページ含む）、解答用紙は「三枚」です。必ず枚数を確認すること。

以 上

二〇一九年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 一般・外国学生入学試験問題
【専門科目・選択】 【国語教育専攻】

〔 選択一 〕 国語教育

※解答に際しては選択した問題番号を明記すること。

一、次のA～Hのうちから三題を選び、それぞれ簡潔に説明しなさい。

A 〔知識及び技能〕
B カリキュラム・マネジメント
C 習得・活用・探究
D 輿水実の基本的指導過程
E トゥルミン・モデル
F 国語科における「見方・考え方」
G 推論の形式
H 生活綴方教育運動

二、次のI～Nのうちから二題を選び、具体的に論じなさい。

I 高校国語科新科目構成とそのねらい
J 昭和二二年版学習指導要領（試案）の歴史的位置
K 高大接続改革の目的と概要
L 益田勝実の古典教育論の特徴
M 「資質・能力」の育成が求められる背景
N 「サクラ読本」と「アサヒ読本」

三、高等学校における「話し合い」の学習活動を活性化させるためには、どのような目標・計画・方法・評価・留意事項が求められるか。単元指導計画における具体的な一場面を設定して、あなたの考えを述べなさい。

二〇一九年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 一般・外国学生入学試験問題
【専門科目・選択】 【国語教育専攻】

【選択二】 日本語学

一 次のA～Lの事項のうちから四題を選び、説明しなさい。

A 役割語　B テンス　C 松下大三郎
D 宣命体　E 四つ仮名　F 『和名類聚抄』
G 形態素　H シソーラス　I 不変化助動詞
J 新方言　K 謙譲語　L コース・デザイン

二 次のM～Oのうちから一題を選び、具体的に論じなさい。

M 仮名遣いの歴史と「現代仮名遣い」の問題点について
N 古代語から現代語への、日本語動詞の活用体系の変遷について
O 国語教育・日本語教育における文法のありかたについて

三 日本語学が研究対象としている範囲・分野について、専門外の人にもわかりやすいように、具体例を交えながら説明しなさい。その際、研究方法や隣接領域にも触れ、日本語学研究の意義が明確になるように論じなさい。

二〇一九年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 一般・外国学生入学試験問題
［専門科目・選択］ 【国語教育専攻】

〔選択三〕 古典文学（Ⅰ） 上代文学問題

一、次の（A）～（D）のうちから、二題を選択して論述しなさい。解答の際には、選択した問題番号を明記すること。

（A）『古事記』の三巻構成
（B）「風土記」の成立
（C）『日本書紀』神代巻の構成
（D）古代歌謡と初期万葉

二、次の（E）～（K）のうちから、三題を選択して簡潔に（解答用紙八行以内）説明しなさい。解答の際には、選択した問題番号を明記すること。

（E）黄泉戸喫　（F）根堅州国　（G）イハノヒメ　（H）防人歌
（I）大伴旅人　（J）柿本人麻呂歌集　（K）ペルセウス・アンドロメダ型神話

三、上代文学の諸作品には、千年以上の長きにわたり、各時代の思潮の影響を受けながら享受されてきた歴史がある。そのことを踏まえつつ、それらを研究することの意義について、あなたの考えを簡潔に（解答用紙一〇行以内）述べなさい。

（上代文学問題 以上）

二〇一九年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 一般・外国学生入学試験問題
【専門科目・選択】 【国語教育専攻】

〔選択 四〕古典文学（Ⅱ） 中古文学

解答に際しては選択した問題番号を明記すること。

一、次の(A)～(D)のうち、二題を選択して論述せよ。

(A)『伊勢物語』を教材とする意義

(B)『蜻蛉日記』と『更級日記』との共通性

(C)歌物語の特質

(D)『源氏物語』の諸本研究の意義

二、次の（E）～（M）のうち三題を選択して、簡潔に説明せよ。

（E）『大和物語』 （F）『成尋阿闍梨母集』 （G）『夜の寝覚』

（H）『栄花物語』 （I）『竹取物語』 （J）『和泉式部日記』

（K）藤原彰子 （L）陰陽道

（M）平安時代の文学における召人

三、中古文学を学校教育で学ぶ意義とは何か、あなたの考えを述べよ。

二〇一九年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 一般・外国学生入学試験問題
【専門科目・選択】 【国語教育専攻】

〔選択五〕 古典文学 （Ⅲ） 中世文学

一、次の①～⑧の中から二題を選択して、詳しく論述しなさい。

① 『平家物語』の成立について
② 『平家物語』叙事詩論について
③ 『平家物語』教材化の歴史と教材としての可能性について
④ 『宇治拾遺物語』の作品世界の特質について
⑤ 『新古今和歌集』の成立について
⑥ 題詠と本意について
⑦ 定数歌の歴史と展開について
⑧ 中世の宮廷と女房文学について

二、次の①～⑩の中から三題を選択して、簡潔に説明しなさい。

① 平治物語
② 閑居之友
③ 今昔物語集
④ 愚管抄
⑤ 承久記
⑥ 無名草子
⑦ 古来風体抄
⑧ 千五百番歌合
⑨ とはずがたり
⑩ 風雅和歌集

二〇一九年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 一般・外国学生入学試験問題
【専門科目・選択】 【国語教育専攻】

【選択六】 古典文学（Ⅳ） 近世文学

一、井原西鶴・松尾芭蕉・近松門左衛門・上田秋成・鶴屋南北の中から、一人を選び、その文芸の特徴と文学史上の位置について、自由に論じなさい。

二、次の（1）～（6）の中から一題を選択し、論述しなさい。

（1）浅井了以『浮世物語』の概要と特徴について、井原西鶴『好色一代男』と比較しながら述べよ。

（2）井原西鶴の「町人物」の代表作品を二つあげ、その創作方法の相違について述べよ。

（3）貞門俳諧と談林俳諧について、その付合技法の特徴と相違について述べよ。

（4）芭蕉俳諧の「不易流行」について述べよ。

（5）近松門左衛門『曾根崎心中』の概要と文学史的意義について述べよ。

（6）鶴屋南北『東海道四谷怪談』の概要と文学史的意義について述べよ。

三、次の（7）～（15）の中から三題を選択し、簡潔に説明せよ。

（7）竹斎　（8）好色五人女　（9）猿蓑

（10）恋川春町　（11）雨月物語　（12）女殺油地獄

（13）与謝蕪村　（14）南総里見八犬伝　（15）柳亭種彦

二〇一九年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 一般・外国学生入学試験問題
【国語教育専攻】
【専門科目・選択】

〔選択七〕 中国古典文学 問題

一 唐・李白の「春夜宴従弟桃花園序」という文である。この文を読んで、設問に答えなさい。

①夫天地者、萬物之逆旅、光陰者、百代之過客。而②浮生若夢。爲歡幾何。古人秉燭夜遊、良有以也。況陽春召我以煙景、大塊假我以文章。會桃李之芳園、序天倫之樂事。羣季俊秀、皆爲惠連。吾人詠歌、獨慚A康樂。幽賞未已、高談轉清。開瓊筵以坐花、飛羽觴而醉月。不有佳詠、何伸雅懷。如詩不成、罰依金谷酒數。*

＊「金谷酒数」……西晋・石崇は自ら築いた金谷園にてしばしば宴会を催し、詩が作れなかった参加者に罰杯三杯を飲ませたという故事がある。

〔設問一〕傍線①「夫天……過客」を、口語訳しなさい。

〔設問二〕傍線②「浮生……以也」を、すべて平仮名による書き下し文にするか、現代中国語の発音記号（ピンイン）で書くか、いずれかを選んで答えなさい。

〔設問三〕二重線A「康樂」は、六朝宋の詩人・謝霊運を指す。謝霊運の詩について、知るところを記しなさい。

〔設問四〕この文の文体的特徴について簡潔に記しなさい

二 次のア～オの中から一つを選択し、その記号を解答欄に記した上で、説明ならびにあなたの考えを記しなさい。

ア 「文言」と「白話」の小説について

イ 「楽府」と「詩」の違いについて

ウ 中国文学の政治性について

エ 日中比較文学の視点について

オ 学校教育における「漢文」の位置づけについて

三 次の（A）～（J）の中から三つの項目を選び、それぞれの文学史ないしは文化史的意味を中心に説明しなさい。

（A）詩経国風　（B）『説文解字』　（C）『楚辞』　（D）伝奇小説

（E）古文運動　（F）「長恨歌」　（G）江西詩派　（H）三言

（I）大江匡衡　（J）魯迅「狂人日記」

二〇一九年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 一般・外国学生入学試験問題
【国語教育専攻】
【専門科目・選択】

［選択八　近代文学］

一　近代文学の成立に関して、あなたの考えるところを述べなさい。

二　次の（A）～（E）の中から一題を選択して論じなさい。

（A）硯友社について
（B）日露戦争と従軍作家について
（C）白樺派の文学について
（D）プロレタリア文学について
（E）記号論と文学研究について

三　次の（A）～（G）の中から三題を選択して説明しなさい。
（「」は作品名、『』は雑誌名を示す）

（A）北村透谷　（B）樋口一葉　（C）「金色夜叉」
（D）「或る女」　（E）『スバル』　（F）山本有三
（G）「仮面の告白」

二〇一九年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 一般入学試験問題
［専門科目・共通］ 【国語教育専攻】

【共通二】
次の対話は、前川喜平・寺脇研『これからの教育、これからの日本』（ちくま新書、二〇一七）の一節です。これを読んで、あとの問いに答えてください。

※この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

二〇一九年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 一般入学試験問題
【国語教育専攻】
［専門科目・共通］

※この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

問　傍線「学校は学びの場であると同時に、一人ひとりが自分を肯定し仲間と認め合うところでなければならない」という認識に対して、このことを国語教育の中で実践すると仮定した場合、どのような学力を養うために、どういった学習材を用いて、いかなる方法で展開するかについて、具体例を挙げながら論じてください。

二〇一九年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 一般入学試験問題
【専門科目・共通】　【国語教育専攻】

【共通二】

次の文章は『落窪物語』の一節である。少将が姫君のもとに通い始めるようになり、それぞれの従者である帯刀とあこぎが世話を焼く。これを読んで、後の問いに答えよ。

暗うなるままに、雨いとあやにくに、頭さし出づべくもあらず、少将、帯刀に語らひたまふ。「口惜しう。かしこには□行くまじかめり。この雨よ」とのたまへば、「ほどなく、いとほしくぞ侍らむかし。①さ侍れど、あやにくになる雨は②いかがはせむ。心のおこたりならばこそあら[a]め。さる御文をだにものせさせたま[b]へ」とて、けしきいと苦しげなり。「さかし」とて書いたまふ。

A「いつしか参り来むとて、しつるほどに、かうわりなかめればなむ。心の罪にあらねど、③おろかに思ほすな」とて、帯刀も、

B「ただ今参らむ。君、おはしまさむとしるつほどに、かかる雨なれば、口惜しと嘆かせたまふ」と言へり。

かかれば、いみじう口惜しと思ひて、帯刀が返事に、

C「いでや、降るともと言ふこともあるを、いとどしき御心ざまにこそあめれ。さらに聞こえさすべきにもあらず。御みづからは、何の心地のよきにも、来むとだにあるぞ。かかるあやまりし出でて、かかるやうありや。さても世の人は、今宵来[b]ざらむとか言ふなるを。おはしまさざらむよ」と書けり。君の御返りには、ただ、

D世にふるをうき身と思ふ④わが袖のぬれはじめける宵の雨かな

とあり。

持て参りたるほど、戌の刻も過ぎぬべし。灯のもとにて見たまひて、君もいとあはれと思ほしたり。帯刀がもとなる文を見たまひて、いみじうくぬりためるは。⑤げに今宵は三日の夜なりけるを。物のはじめに、ものあしう思ふらむ。いといとほし。雨は、いやまさりにまされば、思ひわびて、頬杖つきて、しばし寄り居たまへり。帯刀、わりなしと思へり。うち嘆きて立てば、少将、「しばしゐたれ。いかにぞや。行きやせむとする」「徒歩からまかりて言ひ慰めはべらむ」と申せば、君、「さらば、我と行かむ」とのたまふ。うれしと思ひて、「いとようはべるなり」と申せば、「大傘一つまうけよ。衣脱ぎて来む」とて、入りたまひぬ。帯刀、傘求めにありく。

問一　空欄□に入る語を平仮名一字で記せ。

問二　傍線a「め」b「ざら」の助動詞をそれぞれ終止形で記せ。

問三　傍線①「さ」が指す内容をわかりやすく説明せよ。

問四　傍線②「いかがはせむ」、傍線③「おろかに思ほすな」をそれぞれ現代語訳せよ。

問五　ＡＢＣＤの手紙（あるいは和歌）はそれぞれ誰が書いたか（あるいは詠んだか）、それぞれ次の選択肢から選んで記号で記せ（同じものをくりかえし選択してもよい）。

イ　少将　　ロ　帯刀　　ハ　姫君　　ニ　あこぎ

問六　傍線④「わが袖のぬれはじめける」は、一つは雨で濡れたのだが、もう一つは何のために濡れたと詠んでいるのか、端的に記せ。

問七　傍線⑤「げに今宵は三日の夜なりけるを」とあるが、なぜ三日の夜であると述べているのか。その理由をわかりやすく説明せよ。